

予算決算常任委員会 摘 録

1. 開催日 令和6年2月21日(水) 議場
2. 出席委員 赤木忠徳委員長 近藤久子副委員長 谷口隆明 横路政之 宇江田豊彦 坂本義明
堀井秀昭 福山権二 徳永泰臣 政野太 五島誠 桂藤和夫 藤木百合子 藤原洋二
吉川遂也 國利知史 松本みのり 前田智永
3. 欠席委員 坪田朋人
4. 事務局職員 山根啓荘議会議務局長 横山和昭議会議務局議事調査係長 植木佳那子議会議務局主事
5. 説明員 島田虎往総務部長 福本敬夫財政課長
6. 委員外議員 なし
7. 傍聴者 なし
8. 会議に付した事件
 - 1 付託議案
議案第29号 令和6年度庄原市一般会計予算
議案第30号 令和6年度庄原市住宅資金特別会計予算
議案第31号 令和6年度庄原市歯科診療所特別会計予算
議案第32号 令和6年度庄原市休日診療センター特別会計予算
議案第33号 令和6年度庄原市国民健康保険特別会計予算
議案第34号 令和6年度庄原市国民健康保険特別会計(直診勘定)予算
議案第35号 令和6年度庄原市後期高齢者医療特別会計予算
議案第36号 令和6年度庄原市介護保険特別会計予算
議案第37号 令和6年度庄原市介護保険サービス事業特別会計予算
議案第38号 令和6年度庄原市宅地造成事業特別会計予算
議案第39号 令和6年度庄原市下水道事業会計予算
議案第40号 令和6年度庄原市国民健康保険病院事業会計予算
議案第41号 令和6年度庄原市比和財産区特別会計予算

午前10時00分 開 議

○赤木忠徳委員長 予算決算常任委員会を開会いたします。ただいまの出席委員は18名であります。よって直ちに本日の会議を開きます。欠席届が坪田朋人議員より提出されております。本日の会議におきまして、傍聴、写真撮影、録音録画を許可しております。

1 付託議案

- 議案第29号 令和6年度庄原市一般会計予算
議案第30号 令和6年度庄原市住宅資金特別会計予算
議案第31号 令和6年度庄原市歯科診療所特別会計予算
議案第32号 令和6年度庄原市休日診療センター特別会計予算

- 議案第 33 号 令和 6 年度庄原市国民健康保険特別会計予算
議案第 34 号 令和 6 年度庄原市国民健康保険特別会計（直診勘定）予算
議案第 35 号 令和 6 年度庄原市後期高齢者医療特別会計予算
議案第 36 号 令和 6 年度庄原市介護保険特別会計予算
議案第 37 号 令和 6 年度庄原市介護保険サービス事業特別会計予算
議案第 38 号 令和 6 年度庄原市宅地造成事業特別会計予算
議案第 39 号 令和 6 年度庄原市下水道事業会計予算
議案第 40 号 令和 6 年度庄原市国民健康保険病院事業会計予算
議案第 41 号 令和 6 年度庄原市比和財産区特別会計予算

○赤木忠徳委員長 本委員会への付託案件について、議案第 29 号、令和 6 年度庄原市一般会計予算から議案第 41 号、令和 6 年度庄原市比和財産区特別会計予算までを一括審査することとします。これに異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○赤木忠徳委員長 異議なしと認めます。よってそのように決定いたします。審査の方法については、常任委員会の所管事務の例による区分により分科会において審査することを、2月9日の本委員会で確認しておりますので、本日は説明を受け、全体質疑のみを行います。本日以降の分科会日程については、配付資料のとおり予定しております。これより執行者より説明を受けます。総務部長。

○島田虎往総務部長 昨日上程いたしました議案第 29 号、令和 6 年度庄原市一般会計予算から、議案第 41 号、令和 6 年度庄原市比和財産区特別会計予算まで、合わせて 13 議案について御審議いただきますので、よろしく願いいたします。

○赤木忠徳委員長 財政課長。

○福本敬夫財政課長 令和 6 年度庄原市一般会計予算ですが、前年度比 3.2%増の総額 308 億 5,226 万円の予算案です。特別会計 9 会計、下水道事業会計、病院事業会計及び比和財産区特別会計を加えた合計 13 会計では、前年度比 2.7%増の 457 億 397 万円の予算案です。各会計の予算案については、昨日の本会議におきまして、各会計を所管している部長・支所長から概略的な説明をしておりますので、本委員会での説明は省略いたします。御審議の上御議決いただきますよう、よろしく願いいたします。

○赤木忠徳委員長 ただいまの説明について質疑があれば許します。質疑はありませんか。横路委員。

○横路政之委員 森林環境譲与税についてお聞きします。新年度予算でもこの環境税が来ると思うのですけれども、基金も含めて、どういった分野にどのぐらいの額で配分しようとしているのかお聞きいたします。

○赤木忠徳委員長 財政課長。

○福本敬夫財政課長 御質問にお答えいたします。まずは森林環境譲与税の関係です。令和 6 年度に関しては、まず歳入の部分で言いますと、予算概要にも少し筆記をしておりますが、譲与基準の見直しが行われ、総額で 1 億 8,940 万円が歳入として入ってくる予定です。昨年と比較して約 4,000 万程度増額するという状況です。それを一旦、基金に積み立て、基金から対象となる事業に充当していくということになります。歳出に充当していく予算としては、1 億 6,900 万円を予定しております。主な

充当先としては、林業振興課の事業で、森林管理制度ですとか、6年度で言いますと新設した奨励金がございますので、そういったところへの充当ということで、主には林業振興課の事業に充当していくことになっております。

○赤木忠徳委員長 他にありませんか。谷口委員。

○谷口隆明委員 補助費が43億から48億にふえて、一般財源も3億円ぐらいふえていますが、その要因をお伺いしたい。また、普通建設事業は50億で、特別多いわけではないのですけれども、半分近く単独事業ということで補助事業でないのですが、今後の財政運営に対する影響をどのように考えておられるかお伺いしたい。

○赤木忠徳委員長 答弁。財政課長。

○福本敬夫財政課長 御質問にお答えいたします。まず、補助金の関係の御質問です。議員御指摘のとおり、補助費に関しては、昨年度と比較して大きく増額しております。この最も大きな要因として、農業集落排水事業会計と浄化槽事業会計が下水道事業会計に統合されます。こういうことがあり、性質別で言いますと、繰出金に計上していたものが補助費に移り、その関連で3億2,700万程度増額となります。また6年度の特徴的なところで申しますと、国の交付金を使った給付制度を当初予算に計上しております。それが約1億5,300万程度の増額要因です。そういったことが要因となり、補助費の総額を押し上げている状況です。また、普通建設事業が大幅にふえています。増加している要因は、道路事業の関係です。単独分もございまして、社会資本整備事業等、国の補助事業を使った道路整備等も含めて、土木費がかなり上がってきている状況です。ただし、これらの事業に関しては、有利な起債ですとか、補助金等を充当しており、一般財源にはほぼ影響がない状況です。将来的な市債の借入れによる将来の償還も含めて推計をしましたが、将来の財政運営に大きな影響を与えるものではないと考えております。

○赤木忠徳委員長 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○赤木忠徳委員長 質疑なしと認めます。以降の審査は分科会で行うものといたします。これに異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○赤木忠徳委員長 異議なしと認めます。本日はこれもちまして散会いたします。ありがとうございました。

午前10時7分 散 会

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

予算決算常任委員会

委員長